

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブルースター		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 12日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 8日		～ 令和8年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 2日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・専門性の高い支援が提供できる	・保育士、看護師、理学療法士の専門職の視点を支援に反映 ・医療的ケアや発達特性に応じて個別支援計画を丁寧に作成 ・日々の関わりの中で小さな変化や反応を記録、共有 ・職種を超えた情報共有、ケース検討 ・ガイドラインや医療的視点を踏まえた支援内容の確認 ・保護者からの意見や気づきを支援に反映	・研修や勉強会への参加、知識や技術の継続的な更新 ・支援内容の振り返りと見直し ・医療、教育、関係機関との連携強化
2	・関係機関との連携が強い	・学校や医療機関、相談支援専門員等と役割を意識した情報共有 ・個別支援計画を共通理解のツールとして活用 ・支援内容や方針のずれが生じないように定期的に確認 ・保護者の意向を踏まえたうえでの連携や調整 ・必要に応じたケース会議への参加や開催	・関係機関との情報共有の質や頻度の見直し ・支援開始時、節目での連携の強化 ・新たな関係機関とのネットワークづくり
3	・地域との交流が多い	・地域行事やイベントに、児童の状況や体調に配慮しながらの参加 ・無理の無い範囲で身近な地域資源を活用 ・交流の目的を明確にし、経験や安心感につながる活動を選択 ・地域の方や団体に対して、子どもたちの特性や配慮点を事前に共有 ・交流後にスタッフ間で振り返りを行ない、次の支援に活かす ・保護者に対し活動内容や目的を丁寧に説明	・交流先や活動内容の幅を少しずつ広げる ・地域との継続的な関係作り ・感染対策や安全面を考慮した新たな交流方法の検討

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・同年代(幼稚園や保育園等に通う健常児と呼ばれるお子さん)との交流が少ない	・医療的ケアや体調面への配慮が必要で、集団交流に慎重にならざるを得ない ・感染症リスクへの配慮 ・受け入れ先の理解や体制の違い ・交流の機会や方法が限定的になっている ・同年代の子どもとの関わりが社会性や経験の幅に繋がることは重要だと認識している→無理の無い形での交流方法を検討(量ではなく安全に配慮した質のある交流)	・交流の形を広くとらえる 常時の交流ではなく短時間・少人数・行事やイベント単位での関わり ・段階的な交流 見学や同じ空間で過ごす、簡単な活動の共有等 ・子どもの特性や必要な配慮を事前に丁寧に共有 ・代替的交流の工夫 地域イベントへの参加やきょうだい児・地域ボランティアとの関わり、オンラインや間接的な交流(製作物の交換等)
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ブルースター

公表日 令和8年 3月 2日

利用児童数

8名

回収数

7名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7			OTリハー今がんばってほしいことを目標に継続的に支援が受けられていると感じる	OTによるリハビリにおいて、目標に沿った継続的な支援が受けられているのご意見を受け止めております。今後もご家族と目標を共有しながら専門性を活かした支援を継続してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6		1		支援プログラムと実際の支援内容との関係が十分に伝わっていない可能性があると感じております。今後は個別支援計画と関連付けながら、わかりやすい説明を行ってまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6			1	児童発達支援計画における支援内容について、ガイドラインとの関係性がわかりにくい点があると感じております。今後は計画作成時に支援の考え方や内容を分かりやすくお伝えしてまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3		1	3	入院が多く利用日自体が減っているのでわからない
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7				色々なイベントがあり楽しみにしています。	行事やイベントについて楽しみにしていただいております。今後も保護者同士やきょうだい児の交流の機会を大切にししながら、家族への支援に努めてまいります。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			1	安全確保に関する計画や取り組みについて、十分に周知できていない点があると受け止めております。今後は、内容を分かりやすくお伝えし、より安心してご利用いただけるように努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7				
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ブルースター		公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		職員配置は適正であるが利用児一人一人の状態変化や、突発的な対応が必要となる場合に備え、引き続き職員配置や支援体制の見直しを行なっていく必要がある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて落ち着いて過ごせるよう物理的な空間の確保や仕切りを用いた個別空間づくりを行なっている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			毎日必ず実施できてはいませんが、気づいたことや共有したいことはLINEを活用して情報共有を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	28	(28～30は、センターのみ回答)	○			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	31	(31は、事業所のみ回答)	○			
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	○	他事業所のお子さんや関わったり、地域の催しものにも参加したりして、できる範囲で関わる機会を設けている。	感染面に配慮しながら今後は他児との関わりや活動の機会を今以上にやしていこうと思う。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○				
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		毎年クリスマス会等、親子参加型（きょうだい児含む）の交流会を設けている。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	○		安全計画に関してはホームページに記載があるが、認知度が低い為、掲載している旨をご家族にも通信を通して報告する。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				